

きらめく夢をこの手に抱いて

スマイルハートプラン〜障害者(児)支援団体の紹介〜

vol.2

「みんなの活躍できる場を求めて」

みなさん、こんにちは。『みのり園』です。昭和47年に馬出町福祉センター分館でミニ授産所として産声をあげ、昭和61年に待望の社会福祉法人みのり会として、現在の国分町に知的障害者の職業能力と生活力の向上および社会的な自立を図ることを目的として開所しました。

『私もみのり園で働きたい。』という本人さんや家族、地域の方々の要望で、現在40数名の利用者がそれぞれの夢に向かって毎日頑張っています。

作業内容は、みなさんにご愛顧いただいているデカ山納豆を代表作とした各種納豆、古着を再生活用したウエス作り、懐かしい味のボン菓子(出張製造販売も承ります)、季節野菜の各種漬物にキムチや梅干、丈夫で使いやすい軍手、歯ごたえ抜群の



就職を祝う会の様子

こんにゃく、アルミ缶リサイクル(お電話下されば伺います)、自動車ハーネスの組み立て、箱折りなど多種目多品種の製造販売を行っています。常時パトリア4階でこれらの商品を販売していますので、是非お気軽にお立ち寄り下さい。

また当園の重要な支援として、地域社会で自立していた、たくための『就職支援』があります。作業訓練、職場実習等を経て、一般企業に就職し、現在もみなさん必死に頑張っています。障害者の『雇用率』を高めようとよく聞きますが、それと同時に「もつと大切なことは『就職継続率』がどうなっているか」ということを忘れてはいけないと思います。

今年20周年を迎えるみのり園。『みんなの活躍できる場』をこれからも地域のみなさんと一緒に作り続けていきます。

社会福祉法人 みのり会

地域生活支援センターみのり

直 龍芳 ☎53-7266

「スマイルハートプラン」とは、笑顔で支え合う、ともに生きる心を重視した「七尾市障害者計画」の通称名です。

ひと・人・ヒト



赤坂 明 さん

あかさか あきら

“よさこい”にたずさわって6年、昨年、能登のチームが集まって結成された「能登よさこい連絡協議会」の会長としてイベントを盛り上げる。

この「祭りの國能登の賑い」は地元の「奉燈(キリコ)」と全国各地で行なわれている「よさこい」とのコラボレーションを楽しめる、ここ和倉温泉でしか味わえないイベントです。今年「能登は一つ」をテーマに掲げ、見て、参加して、元気になる祭りを目指しています。

このテーマにあわせて、「能登は一つだ!」の掛け声で始まる「能登(和)っちゃ」という総踊り曲をみんなで踊ります。私たち地元チームは、「風土の唄で「踊れよさこい」ただ狂え」をキャッチフレーズに「能登」らしさをアピールして演舞します。

また、県外からも多くのチームや仲間たち(よさこい人)が集まってくれました。各地の変わった曲や衣装、違った踊りなどいろいろと楽しんで頂けると幸いです。

みなさんどうぞご来場下さい。応援お待ちしております。

